

## 臨床研究「プライマリ・ケアにおけるリハビリテーション教育プログラムの開発」について

筑波大学医学医療系地域医療教育学では標題の教育研究を実施しております。概要は以下のとおりです。

### 1、研究の背景と目的

新・家庭医療専門医制度では、専攻医が症例や事例の経験を振り返り、省察を深めていくためにポートフォリオを作成することがもとめられています。そのポートフォリオの領域の1つに「障害とリハビリテーション」が含まれており、ICF（International Classification of Functioning, Disability and Health）に基づいた患者像を評価し、介入の成否から評価や目標・処方の適切さを論じることが目標となっています。一方、医学教育におけるリハビリテーション教育は不十分であるため、障害とリハビリテーションを理解することは難しい状況です。また専攻医へのリハビリテーション教育研修のあり方を検討した報告はありますが、臨床場面にいかすことができる教育プログラムの開発には至っていません。そこで本研究は、プライマリ・ケア医が臨床現場でICFの視点をいかすことができる教育プログラムを開発することを目的に実施します。

### 2、研究対象者

研究責任者（後藤）が過去に実施した研修会またはワークショップ（下記）に参加した医師、専攻医、医学生とします。

- ・ 第34回学生・研修医のための家庭医療学夏期セミナー（2022年8月開催）
- ・ 第19回日本プライマリ・ケア連合学会 秋季セミナー（2022年9月）
- ・ 日本プライマリ・ケア連合学会 専門研修支援委員会・専攻医部会企画のワークショップ（2022年12月開催）

### 3、研究期間

倫理審査委員会承認後～2028年3月31日まで

### 4、研究の方法

研修会またはワークショップ後のアンケートの内容を利用させていただきます。

### 5、試料・情報の項目

経験年数、研修会の満足度・理解度、研修会の感想または改善点（自由記述）

### 6、研究責任者名

研究責任者：筑波大学 医学医療系 地域総合診療医学 准教授 後藤亮平

### 7、研究結果の公開

取得したデータは筑波大学における研究に利用させていただきます。得られた研究の結果は研究責任者（後藤）が学会ならびに論文にて発表し、社会に還元させていただきます。なお、本研究は既に匿名化されている識別困難な情報を用いるため、参加者の皆様に不利益が及ぶ可能性はありません。

### 8、利益相反に関して

本研究の研究者等に、開示すべき利益相反はありません。

### 9、問い合わせ連絡先

〒305-8575 茨城県つくば市天王台1-1-1

筑波大学医学医療系地域総合診療医学 担当：後藤亮平

電話番号：029-853-3101（平日9:00～17:00）